

平成 17 事業年度

財 務 諸 表

第 2 期

自 平成 17 年 4 月 1 日

至 平成 18 年 3 月 31 日

国立大学法人千葉大学

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュフロー計算書	4
利益の処分に関する書類	5
国立大学法人等業務実施コスト計算書	6
重要な会計方針	7
附属明細書	
1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第 8 3 特定の償却資産の減価に係る会計処理」によ る損益外減価償却相当分も含む。）の明細	11
2. たな卸資産の明細	12
3. 無償使用国有財産の明細	12
4. 有価証券の明細	12
5. 借入金の明細	12
6. 引当金の明細	12
7. 保証債務の明細	13
8. 資本金及び資本剰余金の明細	13
9. 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細	14
10. 業務費及び一般管理費の明細	14
11. 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細	17
12. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	17
13. 役員及び教職員の給与の明細	18
14. 開示すべきセグメント情報	19
15. 寄附金の明細	19
16. 受託研究の明細	20
17. 共同研究の明細	20
18. 受託事業等の明細	20
19. 科学研究費補助金の明細	20
20. 上記以外の主な資産、負債の明細	20
21. 関連公益法人の概要等	21

貸借対照表

(平成18年3月31日)

(単位:千円)

資産の部		
I 固定資産		
1 有形固定資産		
土地		130,462,650
建物	40,861,053	
減価償却累計額	△ 6,179,885	34,681,168
構築物	1,805,677	
減価償却累計額	△ 529,717	1,275,960
工具器具備品	7,738,174	
減価償却累計額	△ 4,233,812	3,504,362
図書		5,413,558
美術品・収蔵品		123,426
船舶	9,220	
減価償却累計額	△ 4,321	4,898
車両運搬具	22,468	
減価償却累計額	△ 15,333	7,134
建設仮勘定		3,524,482
有形固定資産合計		178,997,641
2 無形固定資産		
特許権		2,951
ソフトウェア		117,787
その他		15,009
無形固定資産合計		135,748
3 投資その他の資産		
投資有価証券		182,909
破産、再生、更生債権その他これら に準ずる債権	213,523	
徴収不能引当金	△ 213,523	-
長期前払費用		53
その他		136
投資その他の資産合計		183,099
固定資産合計		179,316,489
II 流動資産		
現金及び預金		9,800,879
未収学生納付金収入		74,307
未収附属病院収入	3,100,005	
徴収不能引当金	△ 98,411	3,001,593
その他未収入金		92,979
たな卸資産		5,100
医薬品及び診療材料		399,510
前払費用		8,550
未収収益		368
その他		16,031
流動資産合計		13,399,321
資産合計		192,715,810

負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金等	1,050,923		
資産見返補助金等	52,008		
資産見返寄附金	886,566		
建設仮勘定見返施設費	436,800		
資産見返物品受贈額	<u>6,054,218</u>	8,480,518	
長期寄附金債務		182,300	
国立大学財務・経営センター債務負担金		8,393,236	
長期借入金		3,796,800	
引当金			
退職給付引当金	<u>25,378</u>	25,378	
長期未払金		<u>156,941</u>	
固定負債合計			21,035,175
II 流動負債			
運営費交付金債務		494,307	
承継剰余金債務		112,473	
預り補助金等		936	
寄附金債務		2,172,067	
前受受託研究費等		117,745	
前受受託事業費等		18,003	
前受金		953,455	
預り金		315,830	
一年以内返済予定国立大学財務・経営センター債務負担金		1,042,516	
未払金		5,799,417	
未払費用		424,297	
未払消費税等		17,652	
引当金			
賞与引当金	<u>13,174</u>	<u>13,174</u>	
流動負債合計			<u>11,481,879</u>
負債合計			<u>32,517,055</u>
資本の部			
I 資本金			
政府出資金		<u>150,906,960</u>	
資本金合計			150,906,960
II 資本剰余金			
資本剰余金		13,789,764	
損益外減価償却累計額		<u>△ 6,784,533</u>	
資本剰余金合計			7,005,231
III 利益剰余金			
積立金		958,601	
当期末処分利益		<u>1,327,962</u>	
(うち当期総利益 1,327,962)			
利益剰余金合計			<u>2,286,564</u>
資本合計			<u>160,198,755</u>
負債資本合計			<u>192,715,810</u>

損益計算書

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:千円)

経常費用			
業務費			
教育経費	1,702,954		
研究経費	2,512,864		
診療経費			
材料費	6,760,360		
委託費	1,487,657		
設備関係費	2,076,990		
研修費	19,440		
経費	<u>928,850</u>	11,273,300	
教育研究支援経費		590,671	
受託研究費		1,211,175	
受託事業費		151,454	
役員人件費		132,331	
教員人件費			
常勤職員給与	14,742,427		
非常勤職員給与	<u>564,118</u>	15,306,545	
職員人件費			
常勤職員給与	8,712,162		
非常勤職員給与	<u>1,966,821</u>	<u>10,678,983</u>	43,560,282
一般管理費			1,409,966
財務費用			
支払利息		365,984	
その他		<u>1,951</u>	367,936
雑損			<u>144</u>
経常費用合計			45,338,330
経常収益			
運営費交付金収益		16,553,825	
授業料収益		7,576,536	
入学金収益		1,131,322	
検定料収益		306,721	
附属病院収益		17,082,324	
受託研究等収益			
国・地方公共団体からの受託	99,699		
その他	<u>1,227,980</u>	1,327,680	
受託事業等収益			
国・地方公共団体からの受託	45,039		
その他	<u>161,057</u>	206,096	
寄附金収益		1,003,562	
施設費収益		91,386	
補助金等収益		163,526	
資産見返負債戻入		967,006	
財務収益			
受取利息	9		
有価証券利息	2,274		
為替差益	<u>224</u>	2,508	
雑益			
財産貸付料収入	80,870		
農場生産品売払収益	34,519		
科学研究費補助金間接経費	83,065		
その他	<u>20,604</u>	219,059	
経常収益合計			<u>46,631,557</u>
経常利益			1,293,227
臨時損失			
固定資産除却損		152,720	
退職給付引当金繰入額		<u>9,089</u>	161,810
臨時利益			
徴収不能引当金戻入益		179,387	
資産見返負債戻入		<u>9,939</u>	189,326
当期純利益			1,320,743
目的積立金取崩額			<u>7,219</u>
当期総利益			<u><u>1,327,962</u></u>

キャッシュ・フロー計算書
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:千円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 14,839,051
	人件費支出	△ 26,624,474
	その他の業務支出	△ 1,545,862
	運営費交付金収入	17,364,781
	授業料収入	7,222,982
	入学金収入	1,122,045
	検定料収入	306,378
	附属病院収入	16,952,797
	受託研究等収入	1,318,483
	受託事業等収入	211,947
	補助金等収入	196,140
	寄附金収入	1,283,883
	その他業務収入	260,140
	小計	3,230,190
	業務活動によるキャッシュ・フロー	3,230,190
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 4,558,770
	無形固定資産の取得による支出	△ 34,978
	施設費による収入	1,252,029
	小計	△ 3,341,720
	利息及び配当金の受領額	2,379
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,339,340
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	国立大学財務・経営センターへの納付による支出	△ 1,052,809
	長期借入れによる収入	3,297,840
	小計	2,245,030
	利息の支払額	△ 370,560
	財務活動によるキャッシュ・フロー	1,874,469
IV	資金増加額	1,765,320
V	資金期首残高	8,035,559
VI	資金期末残高	9,800,879

利益の処分に関する書類

(単位:円)

I	当期末処分利益 当期総利益		1,327,962,717	1,327,962,717
II	利益処分額 積立金		631,267,237	
	国立大学法人法第35条において準用する独立 行政法人通則法第44条第3項により文部科学 大臣の承認を受けた額		696,695,480	
	教育研究・診療業務の資質向上及び運営組 織の改善目的積立金	<u>696,695,480</u>	<u>1,327,962,717</u>	<u>1,327,962,717</u>

国立大学法人等業務実施コスト計算書
(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:千円)

I	業務費用			
	(1) 損益計算上の費用			
	業務費	43,560,282		
	一般管理費	1,409,966		
	財務費用	367,936		
	雑損	144		
	臨時損失	<u>161,810</u>	45,500,140	
	(2) (控除)自己収入等			
	授業料収益	△ 7,576,536		
	入学金収益	△ 1,131,322		
	検定料収益	△ 306,721		
	附属病院収益	△ 17,082,324		
	受託研究等収益	△ 1,327,680		
	受託事業等収益	△ 206,096		
	寄附金収益	△ 1,003,562		
	資産見返授業料戻入	△ 19,536		
	資産見返寄附金戻入	△ 162,762		
	財務収益	△ 2,508		
	雑益	△ 135,993		
	臨時利益	△ 189,326	<u>△ 29,144,371</u>	
	業務費用合計			16,355,769
II	損益外減価償却等相当額			3,377,642
	損益外減価償却相当額		3,366,591	
	損益外固定資産除却相当額		11,050	
III	引当外退職給付増加見積額			△ 660,195
IV	機会費用			
	国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	43,430		
	政府出資の機会費用	2,732,238		
	無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	<u>164,129</u>	<u>2,939,797</u>	
V	国立大学法人等業務実施コスト			<u><u>22,013,013</u></u>

重要な会計方針

1. 運営費交付金収益及び授業料収益の計上基準

下記に掲げるものを除き、期間進行基準を採用しております。

退職一時金に充当される運営費交付金	費用進行基準
文部科学省が指定する特別教育研究経費及び特殊要因経費に充当される運営費交付金	成果進行基準又は費用進行基準

(会計処理の変更)

特別教育研究経費及び特殊要因経費に充当される運営費交付金(退職一時金に充当されるものを除く)については、従来、期間進行基準を採用しておりましたが、当事業年度より文部科学省の指定に従い成果進行基準あるいは費用進行基準を採用することに変更しております。

この変更は、「運営費交付金債務の収益化における変更点等(通知)」(平成17年1月31日文部科学省)において、当事業年度以降における運営費交付金債務の収益化の取扱いの変更が明記されたことに伴うものであり、この変更により従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当事業年度の運営費交付金収益は21,618千円減少し、経常利益及び当期純利益は21,618千円少なく計上されております。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

耐用年数については、法人税法上の耐用年数を基準としております。ただし、受託研究収入により購入した償却資産については、当該受託研究期間を耐用年数としております。

主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	10～50年
構築物	5～50年
工具器具備品	4～15年
船舶	15年
車輛運搬具	4～5年

また、特定の償却資産(国立大学法人会計基準第83)の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)で償却しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

運営費交付金で措置されていない職員について、当該職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職一時金の自己都合要支給額により計上しております。

上記以外の職員に係る退職一時金については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

なお、国立大学法人等業務実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、基準第84第4項に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上しております。

(2) 徴収不能引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(3) 賞与引当金

運営費交付金で措置されていない職員の賞与支払いに備えるため、将来の支給見込額のうち当期に負担する額を計上しております。

4. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券 償却原価法（定額法）を採用しております。

5. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産（貯蔵品）

最終仕入原価法により評価しています。

(2) 医薬品及び診療材料

移動平均法による低価法により評価しています。

ただし、移動平均法による評価ができるソフトウェアが開発されるまでの間、評価方法は最終仕入原価法によるものとしています。

6. 外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

7. 国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1) 国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃借料を参考に計算しております。

(2) 政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付政府保証債の平成18年3月末利回りを参考に、1.770%で計算しております。

(3) 国等からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率
10年利付政府保証債の平成18年3月末利回りを参考に、1.770%で計算しております。

8. 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理方法は、税込方式によっております。

<会計処理の変更>

従来、学生募集経費は業務費の教育経費に計上していましたが、当事業年度より一般管理費に計上
しております。

この変更は、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針の一部改訂
(平成18年1月17日 文部科学省 公認会計士協会)において、業務費及び一般管理費を区分する
基準が改訂されたことによるものです。

この変更により、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当事業年度の教育経費は9,040千円減少
し、一般管理費が同額増加しておりますが、経常利益及び当期純利益に与える影響はありません。

<追加情報>

(1) 「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針の一部改訂(平成
18年1月17日 文部科学省 公認会計士協会)による会計基準の解釈の明確化に基づき、従来、
診療経費の区分に計上していた医学部附属病院における管理運営に要する経費を、当事業年度より
一般管理費の区分に計上しております。

この取扱いにより、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当事業年度の一般管理費は59,427
千円増加し、診療経費が同額減少しておりますが、経常利益及び当期純利益に与える影響はありま
せん。

(2) 従来、科学研究費補助金に係る間接経費は控除すべき自己収入の範囲に含めておりましたが、「国
立大学法人等業務実施コスト計算書の記載方法について(情報提供)」平成18年5月25日 文部科
学省)に従い、当事業年度より控除すべき自己収入の範囲に含めておりません。

この取扱いにより、従来と同一の方法を採用した場合と比べ、当事業年度の(控除)自己収入は
83,065千円減少し、国立大学法人等業務実施コストは同額増額しております。

注記事項

1. 貸借対照表関係

(1) 担保に供されている資産及び対応する債務残高	土地	13,441,036千円
	借入金	3,796,800千円
(2) 運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額		17,556,340千円
(3) 債務保証の額		9,435,753千円

2. 損益計算書関係

法人設立時に国から承継し、資産見返負債を計上した附 属病院の診療機器等に係る当期の資産見返負債戻入額	208,924千円
---	-----------

3. キャッシュ・フロー計算書関係

(1) 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金 9,800,879千円

資金期末残高 9,800,879千円

(2) 重要な非資金取引

寄贈された主な資産の内訳

工具器具備品 407,789千円

図書 5,449千円

美術品・收藏品 2,000千円

産業投資特別会計社会整備資本勘定借入金の返済 10,045,585千円

4. 国立大学法人等業務実施コスト計算書関係

地方公共団体からの出向者に係る引当外退職給付増加見積額 26,905千円

5. その他

重要な債務負担行為

(単位：千円)

件名	契約済額	平成18年度 以降支出予定額	平成17年度 支出額
医学部附属病院病棟新営 機械設備工事(I期)	2,215,500	1,329,300	886,200
医学部附属病院病棟新営 その他電気設備工事(I期)	640,500	384,300	256,200
亥鼻団地基幹整備(特高受変 電設備等)工事	749,700	449,820	299,880
医学部附属病院病棟新営 その他工事(軸II)	1,449,000	869,400	579,600
医学部附属病院病棟新営 その他工事(軸II)(その2)	27,300	16,380	10,920

附 属 明 细 书

附属明細書

当事業年度の附属明細書は、次事業年度から適用される減損会計に関わる部分を除き、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針(平成18年1月17日最終改訂 文部科学省 日本公認会計士協会)の様式に基づき作成しております。

1 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第83 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)の明細

(単位:千円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		差引当期末残高	摘要	
					前期償却額	当期償却額			
有形固定資産 (特定償却資産)	建物	32,635,656	848,364	12,994	33,471,026	4,857,723	2,445,076	28,613,303	
	構築物	1,483,446	10,504	69,118	1,424,832	445,154	255,380	979,677	
	工具器具備品	2,193,897	2,835	-	2,196,732	1,476,762	663,973	719,970	
	船舶	9,220	-	-	9,220	4,321	2,160	4,898	
	計	36,322,219	861,704	82,112	37,101,811	6,783,962	3,366,591	30,317,849	(注)
有形固定資産 (特定償却資産以外)	建物	6,474,874	936,627	21,474	7,390,027	1,322,161	702,755	6,067,865	
	構築物	346,778	52,228	18,161	380,844	84,562	50,942	296,282	
	工具器具備品	4,069,116	1,486,537	14,211	5,541,441	2,757,049	1,177,811	2,784,392	
	図書	5,397,161	51,402	35,005	5,413,558	-	-	5,413,558	
	車輛運搬具	20,095	2,372	-	22,468	15,333	7,025	7,134	
計	16,308,025	2,529,168	88,853	18,748,340	4,179,107	1,938,534	14,569,233		
非償却資産	土地	130,462,650	-	-	130,462,650	-	-	130,462,650	
	美術品・收藏品	118,306	5,120	-	123,426	-	-	123,426	
	建設仮勘定	649,320	4,363,437	1,488,275	3,524,482	-	-	3,524,482	
	計	131,230,276	4,368,557	1,488,275	134,110,558	-	-	134,110,558	
有形固定資産 合計	土地	130,462,650	-	-	130,462,650	-	-	130,462,650	
	建物	39,110,530	1,784,992	34,468	40,861,053	6,179,885	3,147,831	34,681,168	
	構築物	1,830,224	62,733	87,280	1,805,677	529,717	306,322	1,275,960	
	工具器具備品	6,263,013	1,489,372	14,211	7,738,174	4,233,812	1,841,784	3,504,362	
	図書	5,397,161	51,402	35,005	5,413,558	-	-	5,413,558	
	美術品・收藏品	118,306	5,120	-	123,426	-	-	123,426	
	船舶	9,220	-	-	9,220	4,321	2,160	4,898	
	車輛運搬具	20,095	2,372	-	22,468	15,333	7,025	7,134	
	建設仮勘定	649,320	4,363,437	1,488,275	3,524,482	-	-	3,524,482	
計	183,860,521	7,759,430	1,659,240	189,960,711	10,963,069	5,305,125	178,997,641		
無形固定資産 (償却費損益内)	特許権	3,978	-	-	3,978	1,026	599	2,951	
	ソフトウェア	159,056	24,147	-	183,203	65,416	38,272	117,787	
	計	163,034	24,147	-	187,181	66,443	38,871	120,738	
非償却資産	その他	3,329	11,679	-	15,009	-	-	15,009	
	計	3,329	11,679	-	15,009	-	-	15,009	
無形固定資産 合計	特許権	3,978	-	-	3,978	1,026	599	2,951	
	ソフトウェア	159,056	24,147	-	183,203	65,416	38,272	117,787	
	その他	3,329	11,679	-	15,009	-	-	15,009	
	計	166,364	35,826	-	202,191	66,443	38,871	135,748	
投資その他の 資産	投資有価証券	183,004	-	95	182,909	-	-	182,909	
	破産・再生・更生 債権その他これら に準ずる債権	180,652	32,871	-	213,523	-	-	213,523	
	貸倒引当金	△ 180,652	△ 32,871	-	△ 213,523	-	-	△ 213,523	
	長期前払費用	93	53	93	53	-	-	53	
	その他	32	104	-	136	-	-	136	
	計	183,130	157	188	183,099	-	-	183,099	

(注)当初特定償却資産として承継し減価償却していた固定資産の一部について、使用目的の変更により特定償却資産以外に区分を変更したため、有形固定資産(特定償却資産)の減価償却累計額は貸借対照表の損益外減価償却累計額と一致しておりません。

2 たな卸資産の明細

(単位:千円)

種 類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘 要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
製品、副産物及び作業くず	-	5,714	-	2,615	-	3,098	
貯蔵品	2,626	13,500	-	14,124	-	2,002	
計	2,626	19,214	-	16,740	-	5,100	
医薬品	242,629	4,454,715	-	4,462,957	-	234,387	
診療材料	138,336	2,275,833	-	2,249,046	-	165,122	
計	380,966	6,730,548	-	6,712,004	-	399,510	

3 無償使用国有財産の明細

区 分	種 別	所 在 地	面 積	構 造	機会費用の金額	摘 要
土 地	配水管埋設敷地	千葉県千葉市稲毛区長沼原曙312先	(㎡) 1.52	-	(千円) 2	
	配水管埋設敷地	千葉県館山市大賀字西浦70-9のうち	16.70	-	16	
	実験敷地	千葉県千葉市緑区大野台1-4-5のうち	10,000.00	-	17,617	
	小 計		10,018.22		17,636	
工具器具備品	工具器具備品118点	-	-	-	25,793	
	小 計	-	-	-	25,793	
合 計			10,018.22		43,430	

4 有価証券の明細

投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:千円)

種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期損益に含まれた評価差額	摘 要
第240回利付国庫債券(10年)	49,857	49,600	49,763	-	
第240回利付国庫債券(10年)	43,173	42,950	43,091	-	
第241回利付国庫債券(10年)	90,216	89,750	90,053	-	
計	183,247	182,300	182,909	-	
貸借対照表計上額			182,909		

5 借入金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘 要
産業投資特別会計社会整備資本勘定借入金	10,045,585	-	10,045,585	-	-	平成20年3月	
長期借入金	498,960	3,297,840	-	(-) 3,796,800	1.50	平成42年3月	
小 計	10,544,545	3,297,840	10,045,585	(-) 3,796,800	-	-	
国立大学財務・経営センター債務負担金	10,488,562	-	1,052,809	(1,042,516) 9,435,753	3.42	平成37年9月	
合 計	21,033,107	3,297,840	11,098,394	(1,042,516) 13,232,553	-	-	

(注)。()は、一年以内返済予定額を内数で記載しております。

6-1 引当金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
賞与引当金	4,774	13,174	4,774	-	13,174	
計	4,774	13,174	4,774	-	13,174	

6-2 貸付金等に対する貸倒引当金(徴収不能引当金)の明細

(単位:千円)

区 分	貸付金等の残高			貸倒引当金(徴収不能引当金)の残高			摘 要
	期首残高	当期増加額	期末残高	期首残高	当期増加額	期末残高	
破産・再生・更生債権その他これらに準ずる債権	180,652	32,871	213,523	180,652	32,871	213,523	(注)
未収附属病院収入	3,004,011	95,993	3,100,005	277,798	△ 179,387	98,411	(注)
計	3,184,664	128,865	3,313,529	458,451	△ 146,515	311,935	

(注)貸倒見積高の算定方法は、重要な会計方針に記載しております。

6-3 退職給付引当金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計額	3,359	22,380	360	25,378	
退職一時金に係る債務	3,359	22,380	360	25,378	
厚生年金基金に係る債務	-	-	-	-	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	-	-	-	-	
年金資産	-	-	-	-	
退職給付引当金	3,359	22,380	360	25,378	

7 保証債務の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益 金額
	件 数	金 額 (千円)							
国立大学財務・経営センター債務負担金	1	10,488,562	-	-	-	1,052,809	1	9,435,753	-

8 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資本金					
政府出資金	150,906,960	-	-	150,906,960	
計	150,906,960	-	-	150,906,960	
資本剰余金					
施設費	496,471	874,202	-	1,370,674	(注)1
運営費交付金	-	3,120	-	3,120	(注)2
補助金等	28,600	10,045,585	-	10,074,185	(注)3
寄附金等	-	2,000	-	2,000	(注)4
目的積立金	-	67,408	-	67,408	(注)5
政府出資財産	△ 76,568	-	82,112	△ 158,680	(注)6
政府承継資産	2,431,057	-	-	2,431,057	
計	2,879,560	10,992,316	82,112	13,789,764	
損益外減価償却累計額	△ 3,489,003	△ 3,366,591	△ 71,061	△ 6,784,533	(注)6
差引計	△ 609,442	7,625,724	11,050	7,005,231	

(注)1. 資本剰余金のうち施設費の当期増加額は、教育学部附属小学校北校舎その他建物等の取得により預り施設費から振り替えたものです。

(注)2. 資本剰余金のうち運営費交付金の当期増加額は、絵画他収蔵品4点の取得により運営費交付金債務から振り替えたものです。

(注)3. 資本剰余金のうち補助金等の当期増加額は、国立大学法人施設整備資金貸付金償還時補助金の交付を受けたことによるものです。

(注)4. 資本剰余金のうち寄附金等の当期増加額は、絵画2点の現物寄附を受けたことによるものです。

(注)5. 資本剰余金のうち目的積立金の当期増加額は、医学部附属病院の診療用機器取得により目的積立金から振り替えたものです。

(注)6. 資本剰余金のうち政府出資財産及び損益外減価償却累計額の当期減少額は、当法人設立時に出資された資産のうち、主に医学部附属病院外来診療棟の改修その他老朽、劣化による除却により生じたものです。

9 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

9-1 積立金の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
準用通則法第44条第1項積立金	-	958,601	-	958,601	(注)1
準用通則法第44条第3項積立金	-	74,627	74,627	-	
教育研究・診療業務の資質向上及び運営組織の改善目的積立金	-	74,627	74,627	-	(注)2
計	-	1,033,229	74,627	958,601	

(注)1. 当期増加額は、前期未処分利益より積み立てられたものであります。

(注)2. 当期増加額は、前期未処分利益より文部科学大臣の承認のうえで積み立てられたものであります。

9-2 目的積立金の取崩しの明細

(単位:千円)

区 分		金 額	摘 要
目的積立金取崩額	教育研究・診療業務の資質向上及び運営組織の改善目的積立金	7,219	費用の発生
	計	7,219	
その他	教育研究・診療業務の資質向上及び運営組織の改善目的積立金	67,408	資産の購入
	計	67,408	

10 業務費及び一般管理費の明細

(単位:千円)

教育経費			
消耗品費	330,728		
備品費	97,226		
印刷製本費	94,328		
水道光熱費	210,902		
旅費交通費	86,097		
賃借料	75,881		
修繕費	29,829		
報酬・委託・手数料	192,754		
奨学費	445,713		
減価償却費	72,875		
徴収不能費	20,620		
雑費	45,996		1,702,954
研究経費			
消耗品費	742,108		
備品費	148,025		
印刷製本費	36,235		
水道光熱費	319,204		
旅費交通費	232,315		
通信運搬費	46,118		
賃借料	48,514		
保守費	51,411		
修繕費	59,741		
報酬・委託・手数料	231,662		
減価償却費	546,037		
雑費	51,488		2,512,864

診療経費			
材料費			
医薬品費	4,462,957		
診療材料費	2,249,046		
医療消耗器具備品費	<u>48,356</u>	6,760,360	
委託費			
検査委託費	115,109		
給食委託費	392,372		
寝具委託費	35,096		
医事委託費	57,024		
清掃委託費	78,104		
保守委託費	104,352		
その他委託費	<u>705,599</u>	1,487,657	
設備関係費			
減価償却費	1,124,911		
機器賃借料	574,054		
修繕費	255,867		
機器保守費	<u>122,156</u>	2,076,990	
研修費			19,440
経費			
消耗品費	260,552		
備品費	29,262		
水道光熱費	482,860		
旅費交通費	20,596		
通信運搬費	13,887		
損害保険料	27,761		
報酬・委託・手数料	40,278		
徴収不能引当金繰入額	32,871		
雑費	<u>20,780</u>	928,850	11,273,300
教育研究支援経費			
消耗品費		184,761	
備品費		6,179	
図書費		35,005	
水道光熱費		36,981	
通信運搬費		14,437	
賃借料		190,553	
保守費		24,676	
修繕費		6,655	
報酬・委託・手数料		54,132	
減価償却費		25,289	
雑費		<u>11,998</u>	590,671
受託研究費			1,211,175
受託事業費			151,454
役員人件費			
報酬		88,497	
賞与		32,173	
退職給付費用		2,340	
法定福利費		<u>9,321</u>	132,331

教員人件費			
常勤教員給与			
給料	8,987,808		
賞与	3,395,601		
退職給付費用	833,263		
法定福利費	<u>1,525,754</u>	14,742,427	
非常勤教員給与			
給料	508,754		
賞与	27,228		
賞与引当金繰入額	6,043		
退職給付費用	2,786		
法定福利費	<u>19,306</u>	<u>564,118</u>	15,306,545
職員人件費			
常勤職員給与			
給料	5,564,191		
賞与	1,710,477		
賞与引当金繰入額	6,664		
退職給付費用	521,425		
法定福利費	<u>909,404</u>	8,712,162	
非常勤職員給与			
給料	1,649,311		
賞与	94,828		
賞与引当金繰入額	466		
退職給付費用	16,542		
法定福利費	<u>205,671</u>	<u>1,966,821</u>	10,678,983
一般管理費			
消耗品費		164,556	
備品費		54,275	
印刷製本費		43,491	
水道光熱費		89,077	
旅費交通費		47,673	
通信運搬費		25,765	
賃借料		88,094	
福利費		16,012	
保守費		126,472	
修繕費		151,147	
報酬・委託・手数料		444,256	
租税公課		54,395	
減価償却費		58,589	
雑費		<u>46,158</u>	1,409,966

(注) 常勤職員及び非常勤職員の定義

常勤職員とは、国立大学法人等が役職員の報酬及び給与の水準について公表するに当たりその方法等について総務大臣が定めるガイドラインにおいて、「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究等により雇用する者及びガイドラインにおける「派遣会社に支払う費用」以外の職員であります。

11 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

11-1 運営費交付金債務

(単位:千円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成16年度	237,824	-	-	-	-	-	237,824
平成17年度	-	17,364,781	16,553,825	551,352	3,120	17,108,298	256,482
合計	237,824	17,364,781	16,553,825	551,352	3,120	17,108,298	494,307

11-2 運営費交付金収益

(単位:千円)

業務等区分	平成16年度交付分	平成17年度交付分	合計
期間進行基準によるもの	-	15,036,047	15,036,047
費用進行基準によるもの	-	1,351,447	1,351,447
成果進行基準によるもの	-	166,331	166,331
合計	-	16,553,825	16,553,825

12 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

12-1 施設費の明細

(単位:千円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘 要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
(医病)病棟(軸Ⅰ)	85,581	83,160	945	1,476	
(医病)病棟(軸Ⅱ)	204,894	203,280	-	1,614	
営繕事業	86,000	-	83,122	2,877	
(附小)校舎改修	789,191	-	724,932	64,258	
災害復旧事業	6,847	-	6,825	22	
(医病)基幹・環境整備	79,516	-	58,377	21,138	
合計	1,252,029	286,440	874,202	91,386	

12-2 補助金等の明細

(単位:千円)

区 分	当期交付額	当期振替額					摘 要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
大学改革推進等補助金(大学改革推進事業)	62,096	-	11,651	-	-	50,444	
研究拠点形成費等補助金(若手研究者養成費)	133,107	-	40,423	-	-	92,683	
国立大学法人施設整備資金貸付金償還時補助金	10,045,585	-	-	10,045,585	-	-	
千葉県バイオマス利活用事業補助金	399	-	-	-	-	399	
大学発事業創出実用化研究開発事業助成金	20,000	-	-	-	-	20,000	
合計	10,261,187	-	52,075	10,045,585	-	163,526	

13 役員及び教職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区 分		報酬又は給与		退職給付	
		支 給 額	支給人員	支 給 額	支給人員
役 員	常 勤	115,270 (115,270)	7	2,340 (1,840)	1
	非常勤	5,400	2	-	-
	計	120,670	9	2,340	1
教職員	常 勤	19,664,741 (19,199,331)	2,485	1,354,689 (1,340,678)	189
	非常勤	2,286,633	1,500	19,328	292
	計	21,951,374	3,985	1,374,017	481
合 計	常 勤	19,780,012 (19,314,602)	2,492	1,357,029 (1,342,518)	190
	非常勤	2,292,033	1,502	19,328	292
	計	22,072,045	3,994	1,376,357	482

(注)1. 役員に対する報酬及び退職手当の支給基準の概要

(1)役員報酬

役員に対する報酬については、「国立大学法人千葉大学役員給与規程」に基づき支給しております。

(2)退職手当

役員に対する退職手当については、「国立大学法人千葉大学役員退職手当規程」に基づき、業績評価の結果等を勘案して支給しております。

(注)2. 教職員に対する給与及び退職手当の支給基準の概要

(1)教職員給与

教職員に対する給与については、「国立大学法人千葉大学職員給与規程」に基づき算定するほか、「一般職の職員の給与に関する法律」の適用を受ける者に準じて支給しております。

(2)退職手当

職員に対する退職手当については、「国立大学法人千葉大学職員退職手当規程」に基づき、勤続期間、成績等を勘案して支給しております。

(注)3. 支給人員

支給人員数は、平成17年4月1日から平成18年3月31日までの間の平均支給人員数によっております。

(注)4. 常勤職員及び非常勤職員の定義

常勤職員とは、国立大学法人等が役職員の報酬及び給与の水準について公表するにあたりその方法等について総務大臣が定めるガイドラインにおいて、「常勤職員」、「在外職員」、「任期付職員」及び「再任用職員」から受託研究等により雇用する者を除いた職員のことであり、非常勤職員とは、常勤職員、受託研究等により雇用する者及びガイドラインにおける「派遣会社に支払う費用」以外の職員であります。

(注)5. 支給額

支給額欄の下段()は、「退職金相当額を運営費交付金で措置する対象者数について(通知)」(平成16年6月3日付人事課長 16文科人第84号)における「退職金相当額を運営費交付金で措置する必要がある役員」に対する支給額を記載しております。

14 開示すべきセグメント情報

(単位:千円)

区 分	教育研究事業	診療事業 (医学部附属病院)	全 学	合 計
業務費用				
業務費	22,560,775	18,718,144	2,281,362	43,560,282
教育経費	1,543,982	-	158,972	1,702,954
研究経費	2,491,089	-	21,775	2,512,864
診療経費	41,455	11,231,844	-	11,273,300
教育研究支援経費	586,958	-	3,713	590,671
受託研究費	1,098,408	112,767	-	1,211,175
受託事業費	126,311	19,243	5,899	151,454
人件費	16,672,571	7,354,288	2,091,001	26,117,861
一般管理費	651,478	59,427	699,059	1,409,966
財務費用	-	367,917	19	367,936
雑損	19	125	-	144
小 計	23,212,273	19,145,615	2,980,441	45,338,330
業務収益				
運営費交付金収益	12,167,506	2,616,602	1,769,716	16,553,825
学生納付金収益	7,790,827	-	1,223,752	9,014,580
附属病院収益	58,496	17,023,828	-	17,082,324
受託研究等収益	1,182,848	144,831	-	1,327,680
受託事業等収益	138,409	24,078	43,608	206,096
寄附金収益	927,842	68,970	6,749	1,003,562
施設費収益	-	-	91,386	91,386
補助金等収益	147,472	-	16,054	163,526
資産見返負債戻入	700,864	230,015	36,126	967,006
財務収益	-	-	2,508	2,508
雑益	101,712	2,250	115,097	219,059
小 計	23,215,980	20,110,577	3,304,999	46,631,557
業務損益	3,707	964,961	324,558	1,293,227
帰属資産	143,511,670	22,670,569	26,533,571	192,715,810

(注)1. 事業区分の方法

サービス提供対象及び内部管理プロセスの異同から教育研究事業と診療事業(医学部附属病院)に区分しております。

(注)2. 資産のうち全学の項目に含めた全学資産の金額は26,533,571千円であり、主なものは預金、有価証券及び管理部門に係る固定資産であります。

(注)3. 診療事業(医学部附属病院)のうち診療費用には目的積立金の取り崩しを財源とする費用7,219千円を含んでおります。

(注)4. 損益外減価償却相当額及び引当外退職給付増加見積高のセグメント別金額は以下のとおりです。

(注)5. 重要な会計方針1に記載されているとおり、当事業年度より運営費交付金収益の計上基準を変更しておりますが、この変更により従来と同一の方法を採用した場合と比べ、運営費交付金収益は教育研究事業で768千円、診療事業で20,850千円減少しております。

(単位:千円)

区 分	教育研究事業	診療事業 (医学部附属病院)	全 学	合 計
損益外減価償却相当額	2,260,594	681,090	424,906	3,366,591
引当外退職給付増加見積額	△ 361,232	△ 120,148	△ 178,815	△ 660,195

15 寄附金の明細

区 分	当期受入	件 数	摘 要
	(千円)	(件)	
教育研究事業	1,208,044	1,085	
診療事業(医学部附属病院)	75,339	198	
その他	500	1	
合 計	1,283,883	1,284	

16 受託研究の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
教育研究事業	20,338	765,368	741,065	44,641
診療事業(医学部附属病院)	30,485	140,859	143,488	27,855
合 計	50,823	906,227	884,553	72,496

17 共同研究の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
教育研究事業	20,965	466,066	441,783	45,248
診療事業(医学部附属病院)	-	1,343	1,343	-
合 計	20,965	467,409	443,126	45,248

18 受託事業等の明細

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
教育研究事業	-	138,409	138,409	-
診療事業(医学部附属病院)	141	24,025	24,078	89
その他	22	61,500	43,608	17,913
合 計	163	223,935	206,096	18,003

19 科学研究費補助金の明細

(単位:千円)

種目	当期受入	件 数	摘 要
科学研究費	(1,758,044) 70,669	650	
研究拠点形成費	(388,600) -	4	
厚生労働科学研究費	(214,967) 5,580	67	
産業技術研究助成事業費	(22,723) 6,816	3	
廃棄物処理等科学研究費	(2,000) -	2	
合 計	(2,386,334) 83,065	726	

(注) 当期受入額の下段は間接経費を、上段()は直接経費を外数で記載しております。

20 上記以外の主な資産、負債の明細

(現金及び預金の内訳)

(単位:千円)

区 分	金 額	備 考
現金	11,456	
普通預金	6,104,194	
当座預金	3,685,228	
計	9,800,879	

(未払金の内訳)

(単位:千円)

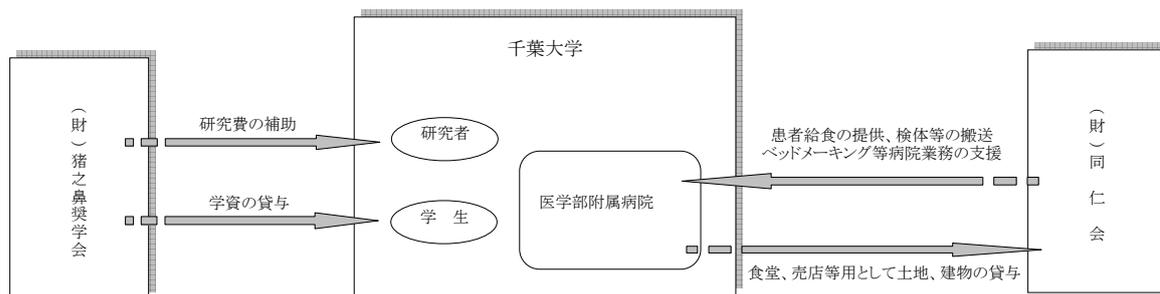
区 分	金 額	備 考
固定資産の取得	1,562,469	
教育経費	374,181	
研究経費	378,932	
診療経費	1,780,138	
教育研究支援経費	68,158	
受託研究費	112,184	
受託事業費	46,004	
人件費	1,130,172	
一般管理費	328,577	
その他	18,598	
計	5,799,417	

21 関連公益法人等の概要等

(1) 関連公益法人等の概要

法人等の名称	業 務 の 概 要	本学との関係	役員の名及び本学での最終職名
財団法人 同仁会	<p>千葉大学医学部における医学の研究を奨励助成し、同時に附属病院の患者に賑恤を行い、且つ、職員・学生の学事研修等に便宜を与え、もって医学の振興と社会文化の向上に寄与することを目的とし、これを達成するために次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医学研究の奨励及び助成 2. 患者の慰藉及び救恤 3. 職員及び学生に対する学事研修の奨励及び福利厚生 4. 患者に対する栄養の研究及び医師の処方による食事の供給 5. 入院療養に必用不可欠の諸施設の便宜の供与 6. 患者、職員及び学生に対し必需品の供与 7. その他上記の目的を達成するために必要な事業 	関連公益法人	<p>理事長 寺澤宗度 理事 松本利幸 理事 平川 明 理事 渡邊昌平 元千葉大学教授(医学部附属肺癌研究施設) 理事 金子敏郎 元千葉大学教授(医学部) 理事 新美仁男 元千葉大学教授(医学部) 監事 阿部 博 監事 山崎重吉</p>
財団法人 猪之鼻奨学会	<p>大正天皇御即位御大礼を永遠に記念するために創設し、医学及び薬学の研究を奨励することを目的とし、これを達成するために次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医学及び薬学の研究業績の優秀な者に研究費を補助すること 2. 医学部及び薬学部の学生にして修学中途に事故等により学資の欠乏を告げた学生に学費を貸与すること 3. その他上記の目的を達成するために必要な事業 	関連公益法人	<p>会 長 千葉胤道 元千葉大学教授(医学研究院) 副会長 渡辺和夫 元千葉大学教授(薬学部) 常務理事 服部孝道 現千葉大学教授(医学研究院) 理事 税所宏光 現千葉大学教授(医学研究院) 理事 栗山喬之 現千葉大学教授(医学研究院) 理事 橘 正道 元千葉大学教授(医学部) 理事 五十嵐一衛 現千葉大学教授(薬学研究院) 監事 白澤 浩 現千葉大学教授(医学研究院) 監事 鈴木信夫 現千葉大学教授(医学研究院)</p>

関連公益法人等との取引の関連図



(2) 関連公益法人等の財務状態

(単位:千円)

法人等の名称	資 産	負 債	正味財産	当期収入合計額	当期支出合計額	当期収支差額
財団法人 同仁会	1,731,839	633,545	1,098,294	2,558,685	2,554,163	4,522
財団法人 猪之鼻奨学会	66,101	-	66,101	6,012	5,471	541

(3) 関連公益法人等の基本財産等の状況

関連公益法人等に対し、出えん、抛出、寄附等はありません。

また、関連公益法人等の運営費、事業費等に充てるため負担した会費・負担金等はありません。

(4) 関連公益法人等との取引の状況

①関連公益法人等に対する債権、債務の明細

(単位:千円)

法人等の名称	債 務
	未 払 金
財団法人 同仁会	100,907
財団法人 猪之鼻奨学会	-

②関連公益法人等に対する債務保証の明細

該当事項はありません。

③関連公益法人等の事業収入の金額と、これらのうち本学の発注等に係る金額及びその割合

(単位:千円)

法人等の名称	事業収入	本学の発注等に係る金額	本学の発注等に係る金額の割合
財団法人 同仁会	2,450,469	598,410	24.42%
財団法人 猪之鼻奨学会	-	-	-